

総合建設大手各社の格付見直しについて

株式会社日本格付研究所（JCR）は、総合建設大手各社の格付を見直しました。今回の見直しにおける格付の視点は以下の通りです。個社の格付事由については、本日付けのニュースリリース 23-D-1690～23-D-1692を参照下さい。

■見解

- (1) 総合建設大手（大成建設、大林組、清水建設）の格付見直しを行った。3社ともに好況期（17/3期～21/3期）と比べると利益水準が低下している。これは主に建築事業において大型の不採算工事が発生しているからである。一方、土木事業や不動産事業などは堅調に推移しているほか、建築事業においても新たな受注工事については採算性が改善している。こうしたことから、個社によって利益回復のタイミングに違いはあるものの、徐々に利益回復していくと考えられる。また、3社ともに好況期に構築した健全な財務基盤は維持できている。今後の成長投資や株主還元の方針などを考慮しても、中期的に財務基盤の健全性は保たれるとみられる。以上から、3社の長期発行体格付を据え置き、見通しは安定的とした。
- (2) タイミングは若干異なるものの、建築事業の採算悪化は3社共通している。これは、①競争環境が厳しい時期に受注（優先交渉権の獲得含む）した大型の民間建築工事において、資材費や労務費などの上昇を発注者に転嫁し切れていないこと、②工事中に想定外の事態が発生して、工事のやり直しや工期の延長などが必要となっていることなどが要因である。これらの不採算工事は大型で引き渡しに時間を要することから、今後1～2年程度は3社の本格的な採算性の回復は見込みにくい。ただし、不振が続く建築事業においても新たな受注工事の採算性は改善していることから、発生中の不採算工事の引き渡しが終われば、本格的に採算性が回復するとJCRでは想定している。
- (3) 好況期に有利子負債を削減しながら自己資本を増加させており、現在の3社の財務基盤は健全である。近年は資金回収までに時間を要する大型工事の増加に伴い工事立替金が増え、それによりネット有利子負債が増加している。ただし、3社のネット有利子負債は工事立替金の範囲内に収まっており、工事の引き渡し後の資金回収により、ネット有利子負債は減少する見通しである。また、3社ともに過去においては多額の評価損・売却損などの特別損失を計上したこともあるが、現在の資産の大半は健全性が高く、財務上のリスクも低い。

（担当）窪田 幹也・下田 泰弘

【参考】

発行体：大成建設株式会社

長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

発行体：株式会社大林組

長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

発行体：清水建設株式会社

長期発行体格付：AA-p 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であると問わず、当該情報の正確性、結果の正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であると問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。



■NRSRO 登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル